

かすが

- P02 平成28年度施政方針
- P06 平成28年度春日市当初予算
- P10 わたしたちのまちの民生委員・児童委員
- P11 市からのお知らせ
- P16 トピックス
- P17 情報ひろば
- P22 あそぼ～児童センター
- P23 星の館／お誕生日おめでとう
- P24 お宝文化百選



今号の表紙

4月8日に春日市立中学校、12日に同小学校の入学式が行われ、それぞれ1226人、1104人が新入生として新たなスタートを切りました(写真は春日東中学校で新入生代表の挨拶をする今村^{いまむら}桐^{きり}さん)。

住みよさ発見 市民都市かすが 平成28年度施政方針

井上市長が、平成28年第1回市議会定例会において、市の基本方針や政策についての姿勢を示す施政方針演説を行いました。本年度、どのような方針で市政運営に取り組んでいくのか、皆さんにお知らせします。

問い合わせ先 経営企画課企画担当
☎(584)1111(代表)☎(584)1145

はじめに

わが国は高齢化率が26%を超える超高齢社会であり、特に2025年には全ての団塊の世代が75歳以上となる時代を迎えます。この人口構造の変化は、社会保障制度をはじめとするさまざまな行政サービスの維持が困難となるなど、影響が懸念されます。

現在も人口が増加している本市におきましても、10年以内には人口減少に転ずることが予測されるため、人口減少・超高齢化は避けて通ることはできません。

このため、「春日市人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作成し、「2060年時の人口10万人の維持」、「人口構造の変化に対応した持続可能な社会の構築」を目標に掲げました。今後は、この目標の実現に向け、多角的・横断的な取り組みを推進してまいります。

併せて、人口減少・少子化・超高齢社会に対応するため、行政組織の再編を行い、子育て支援や高齢者支援、健康増進による医療費・介護費の適正化を図るとともに、企画・総合調整部門を強化することにより、重点施策を効果的に推進してまいります。

特に、子育て世帯への支援としては、妊娠期か

ら子育て期にわたるまでの切れ目のない支援、保育所の待機児童の解消、放課後児童クラブの充実などを目指してまいります。

さらに、本年4月にオープンする春日市総合スポーツセンターは、多様化するスポーツ・レクリエーションの拠点としてだけでなく、スポーツによる健康増進の拠点としても活用を図ってまいります。

こうした子育て支援や高齢者支援、市民の健康増進に向けた取り組みが有効に機能していくためには、何よりも、市民の皆さんのご協力が必要となります。そのためにも、「出前トーク」などの機会を通して積極的に行政の情報を提供し、同時に皆さんからの貴重な意見を拝聴してまいります。

今後も、市民の皆さんにとって「より暮らしやすいまち」「ずっと住み続けたいまち」の実現に向けて、市民の皆さんとの対話を積み重ね、これまで創り上げてきた市民協働の流れを推進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

豊かな市民生活

【市民公益活動の推進】

▽まちづくり交付金などにより、自治会活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。

▽自治会への加入促進や自治会活動の担い手確保などについて自治会連合会とともに対策を研究します。

▽春日公園地区および小倉東地区の公民館の大規模改修工事を実施します。

▽公益的な活動を行う団体の育成や、活動の活性化を図ります。

【人権の尊重】

▽人権擁護委員と連携して人権講演会や街頭啓発、人権相談の更なる充実を図ります。

▽自治会やPTAなどが行う人権に関する学習会などを積極的に支援します。

▽児童生徒の正しい理解を深めるため、人権についての規範意識や道徳性を養う教育を充実します。

【男女共同参画社会の実現】

▽「男女共同参画センター」を拠点に、男女共同参画のまちづくりを推進するリーダーの育成や、DV被害者への相談体制の充実などを図ります。

▽「男女がともに活躍するまちづくり」の実現を目指し、自治会などに対し、積極的に働きかけを行います。

【環境との共生】

▽環境保全の率先的活動を奨励する事業を実施するなど、持続可能な社会の構築を目指します。

▽紙ごみの資源化や生ごみの減量を促進するなど、ごみの発生抑制、再使用、再生利用を図ります。

▽ごみの排出者責任の明確化や市民からの要望を踏まえ、不燃ごみからの戸別収集を開始します。

▽可燃ごみの処理施設「クリーン・エネ・パーク」について、周辺の環境保全に配慮するよう積極的に関わるとともに、多目的広場など、周辺地区の環境整備に努めます。

▽犬やねこの飼い主の飼育マナー向上や適正な管理などを促進する方を研究します。

▽空家等対策計画を策定するため、市内の空き家に関する実態調査を行います。

【防犯体制の整備】

▽地域の防犯活動を支援するとともに、地域・警察・行政との連携をより一層強化します。

▽JR博多南駅周辺に街頭防犯カメラを設置し、犯罪の抑止を図りま

す。

▽市を挙げて暴力団を排除する機運の醸成や体制の強化に努めます。

【商工業の振興・農業支援】

▽春日市商工会との連携を強化し、創業融資制度などにより地元中小企業の経営安定と商工業の振興に努めます。

▽「プレミアム付商品券」への公費助成や、「地域の元気な商店街づくり事業補助金」により、地域と商工業の活性化を推進します。

▽春日警察署などと連携し、悪質商法などの被害を防ぐ素早い対応に努めるとともに、地域や学校における啓発・教育を推進します。

▽水路など農業用施設の適切な維持管理を行うとともに、農地の活用を努めます。

安心な健康福祉

【地域福祉の推進】

▽地域福祉推進の中核として活動している人々、関係機関などとの連携をより強化します。

▽ひとり暮らし高齢者などへの支援体制を整備する安心生活創造事業を展開します。

【高齢者支援】

▽生活支援コーディネーターを新たに配置し、高齢者の生活を支援す

る地域資源の掘り起こしや、ネットワーク化などを図ります。

▽いきいきプラザや地域での介護予防事業に取り組むとともに、介護予防ボランティアなどの人材育成に努めます。

▽認知症の人が安心して暮らすことができるグループホームを新たに整備します。

▽認知症の症状により行方不明となった高齢者を早期発見するため、春日警察署などの情報共有や連携を強化します。

▽小規模デイサービス事業者に対する指導を充実させるとともに、介護給付の適正化を推進し、介護保険サービスの安定供給に努めます。



【子育て支援】

▽白水保育所について、公私連携保育法人として指定をした社会福祉法人と連携し建て替えを進め、定員数の拡大を図ります。

▽天神山小学校内の放課後児童クラブ「ひかりクラブ」について、第2クラブ舎を新たに整備します。

▽いきいきプラザに子育てに関する機能や窓口を集約するとともに、「子育て世代包括支援センター」を設置します。

▽子育て支援課に母子保健や療育などの事業を一元化し、子育ての不安軽減や子どもの虐待を防止するための体制を強化します。

▽こども医療費の通院医療費の助成対象を、現行の未就学児までから小学校6年生までへと拡充します。

【障がい者支援】

▽障害者差別解消法が施行されることに伴い、これまで以上に差別解消への意識向上を図ります。

▽放課後等対策事業による日中活動の場の提供など、サービスの充実に努めます。

【健康づくり支援】

▽特定健康診査未受診者対策事業などにより、生活習慣病の発症およびその重症化の予防を図ります。

▽「がん」の早期発見・早期治療のため、がん検診受診率の向上に努めます。

▽各種予防接種の接種率向上に努めるなど、市民の健康保持を推進します。

▽特定不妊治療費助成制度の実施など、不妊に悩む夫婦を支援します。

活力あふれる教育・文化スポーツ

【学校教育の充実】

▽学校・家庭・地域で子どもを共に育てるコミュニティ・スクールを更に充実させ、子どもの健やかな育ちを支えます。

▽モデル事業「地域参画型の学校支援地域本部導入事業」などを通して、学校支援や子育て支援の体制の在り方を検証します。

▽モデル校で実施している「まなびや春日」について、取り組みの効果を検証し、支援体制の構築を図ります。

▽おはよう指導員の増員や不登校専門教員などの配置により小中学校9年間を通じて不登校児童生徒の支援を行います。

▽いじめの早期発見・早期解決を目指し、防止対策の実施や、関係機関との連携を強化します。

▽個別の配慮、支援を要する児童生徒に対するきめ細やかな指導を推進します。

▽普通教室へエアコンを設置するため設計業務に着手するとともに、校舎の大規模改修事業について中長期的な視点で準備を進めます。

【社会教育の推進】

▽高齢者学級などの学びの場を提供するとともに、社会教育関係団体の支援などを通じ、地域活動を行う人材の発掘・育成を図ります。

▽家庭教育学級やアンビシャス広場活動などの支援を行い、社会教育を推進します。

▽いつでも、どこでも、誰でも生活に必要な情報を得ることができるよう、読書に親しめる環境づくりを進めます。

▽子どもたちが家庭や地域、学校で読書に親しめる活動に努めます。

【文化の振興】

▽多くの市民が文化芸術に触れ、豊かな個性を発揮できるよう、文化芸術事業の充実を図ります。

▽ふれあい文化センターの改修に向けた設計業務の実施と適切な維持管理に努めます。

【文化財の保存・活用】

▽須玖岡本遺跡の保存活用計画の策定に着手し、地域住民の皆さんの

意見をとり入れながら今後の保存・活用方針を検討します。

▽須玖タカウタ遺跡について、市民にわかりやすい映像資料を作成し、貴重な文化財として理解を深めてもらうよう努めます。

▽市民が文化財に親しみ自ら暮らすまちへの誇りを育めるよう、奴国の丘フェスタやさまざまな体験事業などを推進します。

【スポーツ・運動の振興】

▽春日市総合スポーツセンターで、開館記念事業「春日市チャレンジスポーツフェスタ」を実施します。

▽生涯スポーツ・競技スポーツの振興に加え、誰もがスポーツや運動に親しめるよう環境づくりや、運動を通じた市民の健康づくりを推進します。



快適な都市整備

【良好な住環境の確保】

- ▽市街化調整区域における大型開発行為の進捗などに対応するため、「改訂 都市計画マスタープラン」に基づき、魅力と活力にあふれるまちづくりを進めます。
- ▽光町地区の地籍調査業務に着手し、土地の面積や境界を明確にします。
- ▽若草市営住宅について、3棟目の実施設計と既存建物の解体を行うとともに、欽修市営住宅においては1棟目の建設工事に向けて実施設計を行います。

【交通体系の整備】

- ▽那珂川宇美線整備事業について、下白水工区の9月末完了および下白水工区の早期の事業完了に向けて県と連携します。
- ▽都市計画道路「長浜太宰府線」における須玖北工区の事業着手や、都市計画道路「福岡筑紫野線」の交通渋滞の解消などに向けて県に協議、要望を行います。
- ▽一般市道における道路改良や雨水排水能力の向上、歩行者の安全確保のための整備に努め、快適な交通環境形成を推進します。
- ▽西鉄天神大牟田線連続立体交差事

業および西鉄春日原駅周辺整備事業について、交通環境の改善と都市機能の充実に向けた事業の推進に努めます。

- ▽交通安全の確保に向け、ゾーン30の推進や通学路安全点検調査の実施、自転車利用者のマナーアップの取り組みを行います。

▽昨年3月に路線などを見直したコミュニティバス「やよい」について、更なる利便性の向上に努めます。

【憩いの空間整備】

- ▽公園利用者のマナー向上のための啓発を行うなど、公園愛護意識の向上を図ります。

▽公園施設長寿命化計画に基づき、遊具および施設の安全な維持管理に努めます。

- ▽白水大池公園や大牟田池自然公園などのアカマツの自然植生林の保全に努めます。

【防災体制の充実】

- ▽災害に強い防災体制の確立や都市構造の形成の推進、市民の防災力向上に努めます。

▽自主防災組織の更なる活性化や、消防団活動の充実を図るとともに、関係機関との連携強化に努めます。

- ▽地震ハザードマップの作成や防災

ガイドブックなどの改訂を行い、全戸配付します。

【上下水道の維持・保全】

- ▽関係機関との連携のもと、節水意識の普及に努めます。

▽汚水施設の計画的かつ効率的な改善を推進し、老朽化に伴う事故や機能低下を未然に防止します。

- ▽雨水排水路の改修を行い、北部地区の浸水被害軽減に努めるなど、雨水施設の整備について検討します。

▽水利組合の協力を得ながら、市内5カ所の溜池の水位調整をし、豪雨時の流出抑制を図ります。

行財政改革の推進

【組織力の向上】

▽今年4月から全庁的な組織再編を行い、新たな行政需要や市民の要望に的確に対応できる体制へと組織強化を図ります。

▽従来の職員採用制度を見直し、人物重視の採用を行い、優秀で多様な人材を確保します。

▽市報の紙面が市民にとって分かりやすく親しみが持てるよう内容の充実を図ります。

▽今年に完成した市のPRビデオを活用し、本市の魅力を発信します。

▽マイナンバー制度への対応を円滑

に行うとともに、情報セキュリティの更なる強化を図ります。

【経営資源の有効な活用】

▽行財政改革を推進しながら、健全化判断比率4指標の適正な数値を維持し、健全財政の堅持に努めます。

▽「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の機能保全と長寿命化などを推進します。

▽滞納処分などの強化を図るとともに、コンビニエンス収納などの利用拡大に努めます。



△市のPRビデオ「さすが、さすが。」

平成28年度春日市当初予算

～社会保障の充実と市民生活の安全安心を届ける予算～

財政課 財政担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

予算総額 548億704万円(前年度比▲5.4%)

▷ **一般会計予算 314億6148万円(前年度比▲7.7%)**

(歳入)

自主財源の要である市税は、緩やかな景気回復の兆しを踏まえ、給与所得などの伸びを考慮した個人市民税の増額、堅調な新築数を考慮した固定資産税の増額を見込んでいます。

一方で、実質的な地方交付税(地方交付税および臨時財政対策債の合計)については、国の計画を反映し、微減を見込んでいます。

(歳出)

増え続ける扶助費などの社会保障関係経費に対応しつつも、これにより他の市民サービスの低下を招くことがないように、事務事業の見直しなどを行うことで、経常的な歳出予算の縮減を図りました。

また、総合スポーツセンター建設事業および春日東中学校改築事業が完了したことにより、40億2774万7000円の減となりますが、若草市営住宅建替事業や上水道施設更新に係る春日那珂川水道企業団への出資などの継続する大型公共事業を着実に進めるため、基金や市債を計画的に活用し、必要な財源を確保しています。

▷ **特別会計予算 233億4556万円(前年度比▲2.1%)**

各事業の主な増減の理由は、次のとおりです。

- ▷ 国民健康保険事業(前年度比▲1.5%)：保険給付費などの減
- ▷ 後期高齢者医療事業(前年度比▲1.3%)：広域連合納付金などの減
- ▷ 介護保険事業(前年度比+3.8%)：高齢者数の増、介護サービスなどの環境の充実に伴う給付費の伸び
- ▷ 下水道事業(前年度比▲2.1%)：小倉第2雨水貯留施設整備事業の完了

本年度も、市民満足度の向上を図るため、限られた予算を適正かつ有効に活用します。

■平成28年度当初予算

(▲マイナス)

会計区分	予算額		対前年度比		
	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率	
一般会計	314億6148万円	340億8846万円	▲26億2698万円	▲7.7%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	122億6605万円	124億5514万円	▲1億8909万円	▲1.5%
	後期高齢者医療事業特別会計	12億4887万円	12億6512万円	▲1625万円	▲1.3%
	介護保険事業特別会計	62億4554万円	60億1953万円	2億2601万円	3.8%
	下水道事業会計 (公営企業会計)	収入 29億7228万円	収入 36億1472万円	▲6億4244万円	▲17.8%
		支出 35億8510万円	支出 41億1849万円	▲5億3339万円	▲13.0%
特別会計合計	233億4556万円	238億5828万円	▲5億1272万円	▲2.1%	
全会計合計	548億704万円	579億4674万円	▲31億3970万円	▲5.4%	

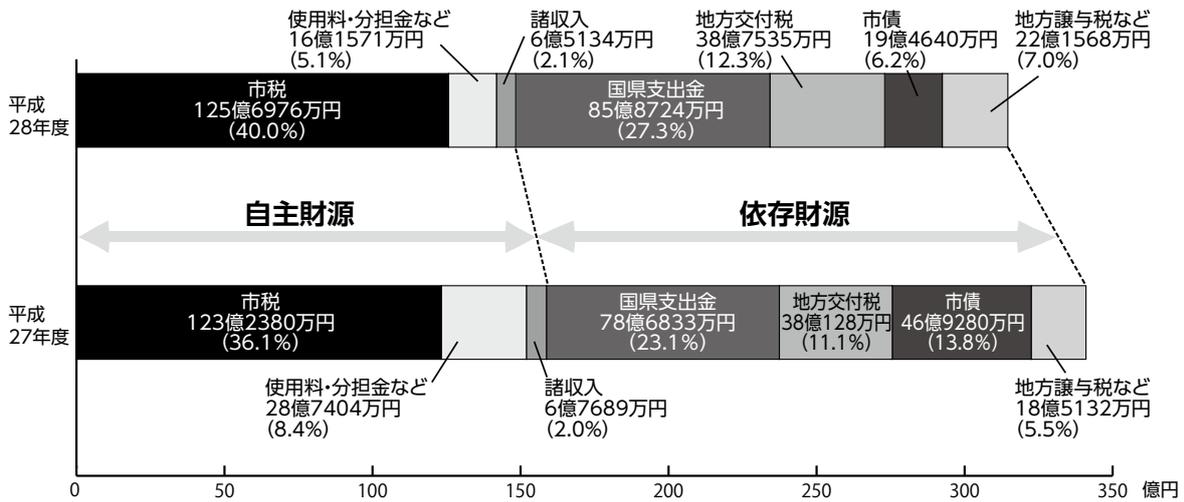
※特別会計合計、全会計合計では、下水道事業会計の支出額を計上しています。

※特別会計合計、全会計合計は、各会計の万円単位の予算額の合計です。

一般会計 歳入

自主財源の柱である市税が5年連続の増収となる一方で、実質的な地方交付税は4年連続で減収となる見込みです。また、総合スポーツセンター建設事業や春日東中学校改築事業が平成27年度に完了したことなどにより、市債(起債額)は大幅な減額となりました。

増加した主な財源 国庫支出金(+5億3563万円)、地方消費税交付金(+3億9894万円)、市税(+2億4595万円)
減少した主な財源 市債(▲27億4640万円)、繰入金(▲13億5747万円)



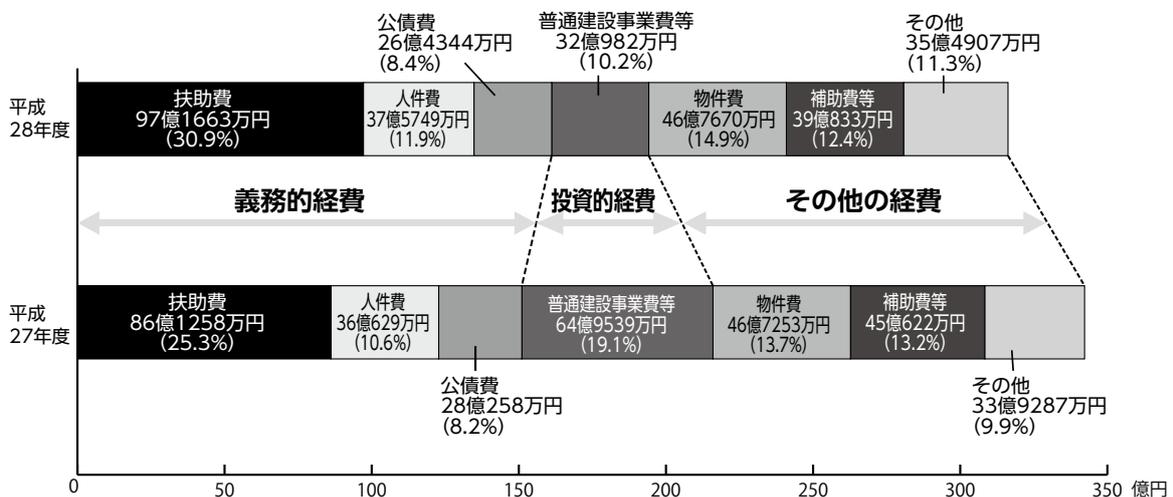
※使用料、分担金などは、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金の合計です。
 ※地方譲与税などは、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

一般会計 歳出

義務的経費は、公債費(市の借金の返済金)の減が見込まれるものの、人件費の増、障がい者関係給付費や生活保護費の増に加えて、こども医療費の対象年齢拡大による扶助費の増のため、増額となりました。

また、投資的経費は、平成27年度に引き続き、市営住宅建て替えや西鉄春日原駅周辺整備事業などの継続事業を実施するものの、総合スポーツセンター建設事業や春日東中学校改築事業が完了したことで、昨年度の予算額から32億8557万円の減額となりました。

◆性質別



◆目的別

支出区分	目的	予算額		市民1人当たりの 予算額
			構成比	
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉のために	155億7011万円	49.5%	13万8079円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備のために	34億3698万円	10.9%	3万480円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興のために	30億7001万円	9.8%	2万7225円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなどのために	26億7637万円	8.5%	2万3735円
公債費	借入金の返済のために	26億4346万円	8.4%	2万3443円
総務費	市の運営、戸籍、選挙などのために	23億1995万円	7.4%	2万574円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐために	9億8767万円	3.1%	8759円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成のために	3億5818万円	1.1%	3176円
議会費	議会の運営などのために	2億7409万円	0.9%	2431円
労働費	雇用拡大や失業対策などのために	3289万円	0.1%	292円
農林水産業費	農業振興などのために	2493万円	0.1%	221円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのために	6684万円	0.2%	593円
合計		314億6148万円	100.0%	27万9008円

※平成27年度末現在の人口(11万2762人)で計算

■平成28年度に実施する主な事業(全会計)

▷引き続き進めるもの

若草市営住宅建替事業(5億6163万円)、新南部工場関連周辺環境整備事業(5億5070万円)、西鉄春日原駅周辺整備事業(4億7404万円)、子ども医療費および子ども医療事務費(3億6375万円)、就学援助事業(1億9119万円)、総合スポーツセンター等管理事業(指定管理)(1億6390万円)、西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(1億2824万円)、コミュニティバス事業(1億1837万円)

▷新たに取り組むもの

公私連携型保育所白水保育所整備事業(2億6699万円)、私立保育所新設(春日やよい保育園)(1億1372万円)、西スポーツセンター体育館解体事業(6809万円)、庁舎空調更新事業(6530万円)、福祉ぱれっと館空調設備更新事業(6433万円)、ひかり第2クラブ舎新設事業(3339万円)、小・中学校施設大規模改修事業(1789万円)、中学校普通教室空調設備整備事業(1196万円)、公共施設等総合管理事業(1124万円)、市営住宅建替におけるPFI事業導入可能性調査事業(1009万円)、天神山小学校校舎増築事業(903万円)、国指定史跡須玖岡本遺跡保存活用計画策定事業(622万円)

■一部事務組合・企業団への負担状況

本市が加入する一部事務組合への負担金と春日那珂川水道企業団への出資金などの状況は、下表のとおりです。全体として、1081万円の減になりました。これは、1人当たりで換算すると、昨年度に比べて163円の減になります。主な増減の内容は、ごみ焼却場完成に伴う福岡都市圏南部環境事業組合への負担金の減、給与改定に伴う春日・大野城・那珂川消防組合への負担金の増、東隈浄水場(那珂川町)施設改良整備事業費の増に伴う春日那珂川水道企業団への出資金の増、被保険者数の増による医療費の伸びに伴う福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の増などです。

区分	共同処理する事務	予算額	市民1人当たりの 予算額
春日大野城衛生施設組合	不燃ごみの処理	2億840万円	1848円
春日・大野城・那珂川消防組合	消防・救急業務	9億2392万円	8194円
春日那珂川水道企業団	水道用水の供給	4億551万円	3596円
筑紫苑施設組合	火葬場の運営	4996万円	443円
福岡県自治振興組合	職員研修および公文書の保存など	170万円	15円
福岡県市町村消防団員等 公務災害補償組合	消防団員の公務災害補償事務	77万円	7円
筑紫自治振興組合	筑紫地区地域活動支援センターの管理運営など	823万円	73円
福岡都市圏南部環境事業組合	可燃ごみを処理する福岡都市圏南部工場の運営など	2億7989万円	2482円
福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度事務の一部	8億2280万円	7297円
合計		27億118万円	2万3955円

※平成27年度末現在の人口(11万2762人)で計算

■一般会計 基金(市の預貯金)の状況

基金の見込み残高 74億1546万円

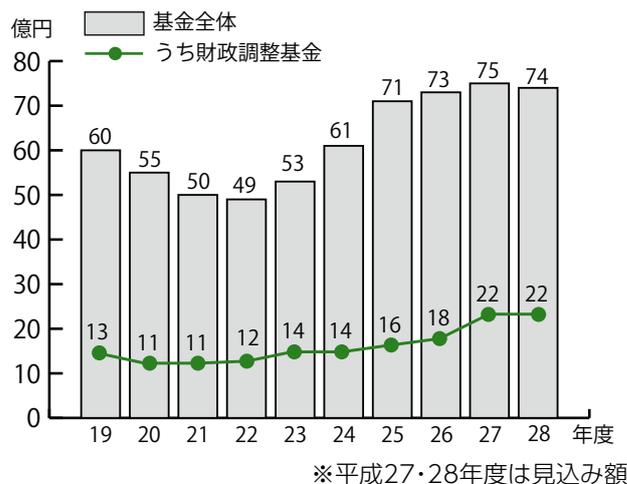
市民1人当たりの残高 6万5762円

基金とは、家計に例えると預貯金に当たるものです。

基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てや取り崩しをするもの(連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てているもの(財政調整基金)があります。

平成28年度は、連続立体交差事業などの実施のため、取り崩し額が合計約9167万円になることなどの理由により、基金残高は減少する予定です。

◆基金残高の状況



■一般会計 市債(市のローン)の状況

市債の見込み残高 293億5337万円

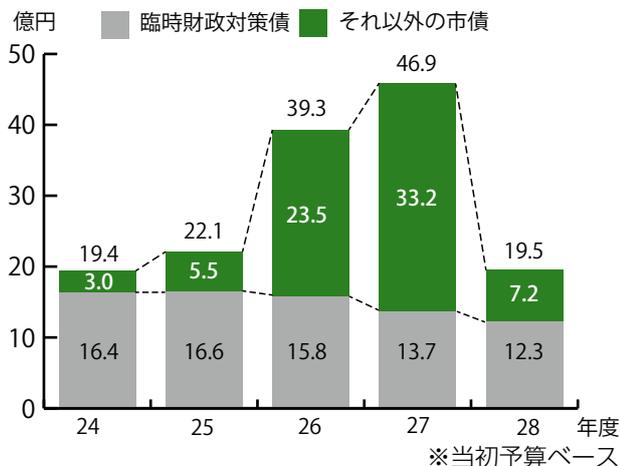
市民1人当たりの残高 26万313円

市債とは家計に例えるとローンに当たるものです。

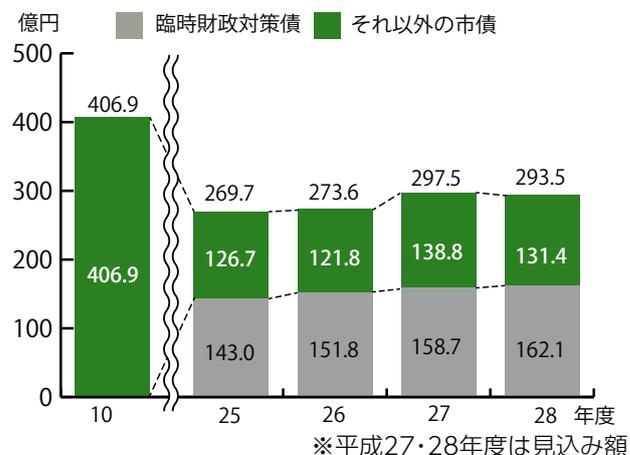
公共施設などをつくる際、その費用を一括して支払えない場合に市債を発行し、資金を借り入れることがありますが、これには、借り入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする効果もあります。

春日市では、新たな借り入れを可能な限り抑えてきたため、残高総額は年々緩やかに減少してきましたが、総合スポーツセンター施設整備事業などの公共施設建設費の支払いに伴い、平成26年度以降は増加に転じています。また、国の地方交付税の財源不足を補うための市債(臨時財政対策債)の残高も増加しており、市債残高全体に占める割合は、依然として50%を超える見通しです。

◆新規借入額の推移



◆市債残高の推移



平成28年度は、過去最大となった平成27年度予算からわずかに減少していますが、社会保障関係経費の増大や大型公共施設などの更新事業などが、今後も、財政を圧迫し続けることが見込まれています。引き続き可能な限り新規の借り入れを抑制し、また、自主財源の確保、事務事業の一層の見直し、適正な受益者負担を図ることで、健全な財政運営に努めます。

相談してください

私たちのまちの民生委員・児童委員

私たちのまちには、地域住民の相談相手になるなど、地域福祉の推進のために活動している「民生委員・児童委員」と、主に児童福祉を推進するために活動している「主任児童委員」がいます。

5月12日(木)から31日(火)の間、特に、民生委員・児童委員の活動をもっとよく知ってもらうために、高齢者などの家庭への訪問やPR活動など、友愛訪問活動を行います。

地域の実情を把握するために各家庭を訪問する場合がありますので、ご協力をお願いします。

民生委員・児童委員には職務上知り得た秘密を守る義務があります。福祉に関する悩みがある人は、相談してください。

民生委員・児童委員の主な活動

- ▷日頃から住民の生活実態を把握
- ▷地域住民が抱える問題に対する相談
- ▷住民が必要とする福祉サービスの情報提供や関係行政機関への連絡
- ▷社会福祉を目的とする事業を営業者や福祉活動を行う者との連携とその活動の支援

市内の民生委員・児童委員、主任児童委員(平成28年5月1日現在) ※敬称略

【東地区】

- ▽春日地区 西村 豊、白水高子、齋藤たみ子
- ▽塚原台地区 米田東子、岡 美恵
- ▽春日公園地区 福本健一郎、前田憲治
- ▽春日原地区 鈴木加代子
- ▽清水みえこ、玉江禎彬
- ▽梅崎嘉子、(1人選考中)
- ▽春日原南地区 秋山邦登、坂井満里子
- ▽惣利地区 野口京子、泉 保道
- ▽千歳町地区 永翁禧代子、薄井順子
- ▽1人選考中
- ▽光町地区 伊藤早百合、田中節子
- ▽平田台地区 中野正常、石原由美子
- ▽主任児童委員 岩谷美月、竹之内美津子



【西地区】

- ▽泉地区 森 肇、吉田美代子
- ▽大谷地区 江崎洋子、永野澄子
- ▽吉田和子
- ▽上白水地区 佐藤夕力子、一ノ瀬鈴子
- ▽吉野紘二、小崎英子
- ▽白水ヶ丘地区 川畑純子、讃井紀志子
- ▽小倉地区 白水公子、迫田三千子
- ▽小川明子
- ▽下白水北地区 石橋壮児、門田昌子
- ▽吉田章子
- ▽下白水南地区 井口ユウ子、堀 雅子
- ▽糸山正子
- ▽昇町地区 金子珠江、吉田喜代子
- ▽田北 勇、(1人選考中)
- ▽大土居地区 池部晴子、松本裕子
- ▽主任児童委員 川崎康紀、洲崎ゆかり

【南地区】

- ▽小倉東地区 廣岡順子、井上キヨミ
- ▽白水池地区 山本秀子、田代義人
- ▽宝町地区 田代 郁、岩佐那智子
- ▽ちくし台地区 天野 昭、粉井恵美子
- ▽米川節子
- ▽天神山地区 吉田勝代、福元千鶴
- ▽山崎八重子
- ▽松ヶ丘地区 香月朋子、山中良次
- ▽井戸幸子
- ▽紅葉ヶ丘地区 手島朝江、宮原和子
- ▽新川元良、井上恵子
- ▽森 久美子
- ▽大和町地区 村瀬英雄、(1人選考中)
- ▽若葉台東地区 龍 美恵子、元木由紀子
- ▽若葉台西地区 塚本禎幸、日隈美枝子
- ▽主任児童委員 市来睦子、今村美佐子
- ▽(1人選考中)

【北地区】

- ▽岡本地区 有吉友雄、高田悦都子
- ▽森山洋治
- ▽桜ヶ丘地区 長澤元子、本田夏木
- ▽田中美子、松田幹夫
- ▽西堀玲子
- ▽須玖南地区 村田京子、財津一征
- ▽緒方民子、吉永孝子
- ▽須玖北地区 森 英敏、田中栄子
- ▽内野みどり、梅崎孝彦
- ▽日の出町地区 三浦靖隆、宮原正司
- ▽サン・ビオ地区 下原壽恵、岡田泰子
- ▽弥生地区 川崎節子、溝口みどり
- ▽石井正幸
- ▽主任児童委員 高野まゆみ、中村一登



※担当区域など、詳しくは問い合わせてください。詳しい情報は、市ウェブサイトにも掲載しています。

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当 ☎(584) 1111(代表) ☎(584) 3090

かすが市民懇話会第13期会員を募集しています

秘書広報課 広報広聴担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

市は、今年で13年目を迎える「かすが市民懇話会」の平成28年度会員を募集しています。

かすが市民懇話会は、行政への市民参画の機会の拡大を図り、市民の率直な意見を行政施策に生かし、市民と行政との協働による市政運営を一層推進することを目的としています。

平成16年7月に発足し、現在までに延べ約150人が参加しました。平成28年5月現在の会員は31人です。

活動内容

市民一人一人がそれぞれの住みよさを実感できるまち「住みよさ発見 市民都市かすが」を目指し、市民の視点で捉えた市の課題について行政と共に解決していくための方策を話し合う場として、年6回、意見交換や公共施設の見学などを行います。

活動は、会員の皆さんによって主体的に運営されており、平成27年度は「見て、考えて、言って、共にやってみる」を年間スローガンとして活動しました。

各回のテーマは、年齢や性別、経験に関係なく誰でも意見が言いやすい生活に身近なものとし、テーマごとに意見交換を行

■第11・12期かすが市民懇話会の活動状況

第1回	依頼書交付、自己紹介、活動方針(年間テーマ)の協議
第2回	奴国の丘歴史資料館施設見学および文化財の活用方法について意見交換
第3回	これからの超高齢社会に備えて地域・市民などができることについて意見交換
第4回	コミュニティの必要性や地域・学校・商工などが連携して取り組むことができる方策について意見交換
第5回	男女共同参画社会について、誰もが性別にとらわれることなく、多様な生き方を選択できる環境づくりを推進するための方策を意見交換
第6回	いつまでも元気に豊かに暮らしていける環境を目指して、健康・スポーツ活動を促進するための方策について意見交換

いました。

対象 市内に居住または通勤、通学する18歳以上の人

会議日程 2カ月に1回(年6回)

会議時間 午後7時～9時

活動期間 7月1日～平成30年6月30日(2年間)

定員 10人(書類選考)

応募方法 5月31日(火)(当日消印有効)までに、所定の申込用紙

に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、自己紹介、志望動機、春日市の好きなど、改善してほしいところを書いて、郵便かEメールで送るか、直接秘書広報課広報広聴担当(市役所5階)窓口提出する

※申込用紙は、秘書

広報課(市役所5

階)、市役所1階ロ

ビー、市民図書館(大

谷6-24)、市ウエ

ブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)から

入手できます。

※選考結果は、6月下

旬までに郵送で知ら

せませす。

※報酬や交通費などの

支給はありません。

応募先 秘書広報

課 広報広聴

担当(〒816-1

850-1春日市

役所5階)

☎koho@city.kasuga.fukuoka.jp

ga.fukuoka.jp

市長からのメッセージ

かすが市民懇話会は、私の信条である「市民と共に創る、見える市政」を目指し、行政への市民参画の機会の拡大を図り、市民の率直な意見を行政施策に生かし、市民と行政との協働による市政運営を一層推進していくために設置いたしました。

私も、「かすが市民懇話会」には毎回出席し、会員の皆さんの意見を直接、お聴きするようにしています。

皆さんからいただいた意見は、住みよいまちづくりを推進していく上でヒントになるものばかりで、大変重要なものであると考えております。

平成28年度から第5次総合計画後期基本計画がスタートします。この総合計画に掲げている将来都市像「住みよさ発見 市民都市かすが」の実現に向けて、皆さんの声を聴かせてください。

平成28年度職員出前講座「あすか市民塾」

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

職員出前講座「あすか市民塾」

は、市が準備した講座メニューから、市民の皆さんの希望に応じて、市職員が市政の説明や専門的な話、情報などを届ける制度です。

費用は無料です。

対象 市内に居住または、勤務する人で構成する10人以上の市民グループ

利用可能時間 午前10時～午後9時のうち90分以内

※業務の都合などにより、希望日時に派遣できない場合もあります。

利用場所 市内(会場の手配や準備は、全て申込者側が行う)

申込方法 希望日の一週間前(◎は1カ月前)までに専用の申込書を提出する

る

※申込書は地域づくり課(市役所4階)窓口か、市ウェブサイ(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

講座一覧

行政財政計画	これからの春日(総合計画の概要)	春日市の都市計画
	春日市の行政改革	白水大池公園いまむかし
	市民意識調査から見えること	都市計画道路の役割
	地方創生(春日市人口ビジョン、総合戦略の概要)	連続立体交差事業及び春日原駅周辺整備事業について
	地方自治のしくみ	下水道あなたとまちをむすぶみち
	「協働」による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)	市議会のしくみ(議会棟において)
	春日の家計を知ろう!	選挙制度のあらまし
教育・学校	条例について	悪質商法の被害にあわないために
	コミュニティ・スクールとは?	高齢者の消費者トラブル回避術
	特別支援教育とは	分かれれば防げる!防犯講座
	春日市における学校教育の現状	戸籍のしくみ
	春日市の不登校対策	身近な税のおはなし
環境・しくみ	地球温暖化の話	災害に備える!防災講座
	犬の適正飼養	製品の安全な利用のために
	地域ねこ活動	学ぼう、交通安全
	ごみ減量大作戦!!	防ごう、高齢者事故
	ダンボールコンポストを使った生ごみ減量方法	やさしい広報紙づくり
健康・福祉・子育て・スポーツ	ごみ処理場(クリーン・エネ・パーク南部、リサイクルプラザ)を見学しよう	よくわかる情報公開講座
	国民健康保険制度について	これからの地域コミュニティ
	障がい者支援について	男女共同参画のまちづくり
	成年後見制度について	～男(ひと)と女(ひと) 誰もが主役～
	知るところ!高齢者が使える福祉サービス	身近な人権問題
	知るところ!高齢者のための施設	私たちの住む地区(須玖、小倉、下白水、上白水、春日)の文化財
	成年後見制度ってなに?	発掘調査が語る春日市の歴史
	なるほど!介護保険	日拝塚古墳が語る春日市の古墳時代
	認知症サポーター養成講座	大宰府を守る水城～市内に残る水城跡
	生活保護制度について	ウトグチ瓦窯跡が語る幻の古代寺院
	生活習慣病の予防(◎)	春日に奴国の王都があった～発掘調査でわかった弥生時代のムラ～
	乳幼児期の健康(◎)	地名が語る春日市の歴史と文化
	健康的な食生活について(◎)	焼き物が語る春日市の歴史(体験-土器作り)
	あなたのまちの民生委員・児童委員	体験講座～原始・古代のモノづくり(土器と陶器、瓦、勾玉)
	子育てについて	かつて春日に奴国の王様が居た～発掘調査で何がわかったか～(体験-青銅器・ガラス玉作り)
	乳幼児の食育について	石造物が語る春日の歴史
	乳幼児の遊びについて	春日市の民俗と祭り
	タッチケアと愛着形成について	赤ちゃん絵本とわらべうた
	春日市の子育て支援制度・サービスについて	子どもの本の楽しみ方
	児童虐待をなくすために	図書館バックヤードツアー
親子のふれあい遊び		
ニュースポーツの出前講座		

市街地でのサルの出没に注意

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1147

サ ルが市街地まで出没する事例が発生しています。

市街地へ出没した場合、サルの移動速度は速いので、いたずらに刺激せず静観していれば立ち去ります。

サルが出没したときは

▽近づかない・刺激しない

追い払おうとむやみに近づいたり、棒などを振りあげたり、大声をあげたりなどサルを刺激すると、逆襲される恐れがあります。

▽目を合わせない

目を合わせると威嚇されたと思われ、視線をそらしたときに襲われる恐れがあります。

▽サルを確認しながら、後ずさりして離れる

背中を見せると飛び掛かってくる恐れがあります。

▽食べ物を見せない・食べ物を与えない・生ゴミを放置しない

餌付けをすると、人に慣れ、定着する恐れがあります。

▽小さな子どもだけで遊ばせない

サルは小さな子どもや高齢者を襲う傾向があります。

サルが近隣で出没した場合は、小さな子どもだけで遊ばせないようにしましょう。

市総合情報メールで登録者全員に知らせます

市はサルなどの野生動物が市街地

で目撃された場合、市総合情報メール登録者全員に緊急情報として、情報提供を行っています。

ぜひ登録しましょう。

市総合情報メールの登録方法

①[ksg:c@ansin-anzen.jp]に空メールを送信する。

②空メール送信後、返信されるメールに記載されているURLをクリックして、表示される画面で登録してください。

※携帯電話など2次元バーコード読み取り対象機種を持っている人は左記のバーコードを読み取るとメール送信画面が表示されるので、そのまま空メールを送信してください。



△読み取り専用バーコード

問い合わせ先

▽野生動物に関するもの

環境課生活環境担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147

▽総合情報メール登録に関するもの

秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1145

委員を募集します 政治倫理審査会

総務課 総務担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1142

春 日市長等政治倫理条例と春日市議会議員政治倫理条例に基づいて設置している、政治倫理審査会の委員を募集します。

当審査会では、市長、副市長、教育長が提出した資産等報告書の審査を行います。

また、市長、副市長、教育長、市議会議員の政治倫理基準違反の疑いなどに対して市民から調査請求があった場合に、審査を行います。

対象 20歳以上の市民(4月1日現在)

任期 7月1日～平成30年6月30日(2年間)

報酬 会議出席1回当たり

※市の付属機関などの委員になつていない人は除きます。

応募先 総務課総務担当

返却できません。

※申込書は総務課(市役所2階)窓口か、市ウェブサイ

ト(<http://www.city.kasuga-fukuoka.jp/>)から入手

できます。なお、提出書類は

出する(郵送可)

募集人員 2人以内

選考方法 書類選考

応募方法 5月13日(金)(必着)

までに、指定の申込書

と作文(テーマ「私が望

む春日市の政治倫理

1200字程度)を提

6500円(別途、交

通費として1000円

支給)

温水プール

「子どもの日」無料開放

子どもの日に温水プールを無料開放します。ぜひ遊びにきてください。

対象 3歳～中学生

※小学2年生までは18歳以上の保護者同伴で利用してください。

日時 5月5日(木)

午前9時～午後9時30分
(午後10時閉館)

問い合わせ先 春日まちづくり

パートナーズ

☎(915)3500

☎(915)1005

所得の申告はお忘れなく

国保医療課 国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141



国 民健康保険加入者は、次の場合を除き、所得の有無にかかわらず、全員前年中の所得を申告する必要があります。

- ▽扶養親族として家族の申告書に記載がある場合
- ▽収入の種類が老齢年金のみの場合
- ※収入の種類が遺族年金か障害年金の場合は、申告が必要です。

なお、未申告の人がいる世帯は、次の取り扱いとなりますので注意してください。

- ▽低所得世帯に対する国民健康保険税の減額措置が受けられません。
- ▽1カ月の医療費が高額になった場合の自己負担限度額が最高額となり、また利用できる限度額適用認定証の交付が受けられません。

未申告の人がいる世帯には封書で通知しますので、速やかに申告をしてください。

筑慈苑(火葬場) 休業のお知らせ

筑慈苑は、施設点検などのため、春季と秋季に各1日ずつ火葬の休業日を設けており、春季は5月23日(月)に休業します。葬斎施設、霊安室は、通常どおり利用できます。

問い合わせ先 筑慈苑受付窓口

☎(926)1892

☎(926)1881

税務証明の発行について

税務課 市民税担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

平 成28年度の所得などに関する税務証明(所得課税・非課税証明書)の発行を開始します。

開始日

- ▽特別徴収(給与天引き)の人 5月10日(火)
- ▽普通徴収、特別徴収(年金天引き)および非課税の人 6月10日(金)

場所 税務課(市役所1階)、西出張所(昇町1-1-20)

手数料 1通300円

持ってくるもの

- ▽本人の場合 本人確認書類
- ▽代理人(家族含む)の場合 代理人の本人確認書類・証明が必要な人からの委任状

※公的年金や給与所得のみの人以外で、3月15日までに確定申告が、市県民税申告をしていない人などは西出張所で証明が発行できない場合があります。

普通自動車税・軽自動車税の期限内納付のお願い

平成28年度の普通自動車税、軽自動車税の納付期限は、5月31日(火)です。期限内納付をお願いします。

4月1日現在の普通自動車の所有者には5月2日(月)、軽自動車の所有者には5月11日(水)に、納税通知書を発送します。

普通自動車税・軽自動車税は近くの金融機関やコンビニエンスストアで納付できます。

問い合わせ先

▷県筑紫県税事務所自動車税係(普通自動車)

☎(513)5576

▷税務課市民税担当(軽自動車)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

春日市PR動画「さすが、かすが。」発信

秘書広報課 広報広聴担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145



市の魅力をもっとPRする動画が完成しました。現在YouTube上で公開しています。

市の特徴をドラマ仕立てですべてPRし、5つのストーリーで構成しています。市民の皆さんにも、改めて春日市の魅力に気付いてもらえる内容になっています。

ぜひ、パソコンやスマートフォンでご覧ください。

※市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)の最新情報か、YouTubeで「さすが、かすが。」春日市などのキーワードで検索して見るができます。

よりよい市報をつくるため 広報レポーター募集

秘書広報課 広報広聴担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

広報レポーターは、「市報かすが」を身近で魅力ある広報紙とするために、地域における取材活動や市報のモニターとして活躍しています。

この広報レポーター活動に熱意を持って取り組んでもらえる人を募集します。

対象 次の条件を全て満たす人

▽広報活動に関心があり、意欲的に取り組むことができる

▽デジタルカメラを持っていて、基本操作ができる

活動内容

▽地域、学校、団体、サークルでの活動など、市内での出来事やニュースを取材し、レポートを投稿

▽「市報かすが」のモニターとして、各号への意見、感想の提出

任期 7月1日～平成29年6月30日(1年間)

※任期満了後に謝礼(図書カード)を贈呈します。

募集人員 若干名

選考方法 書類選考

申込方法 5月31日(火)までに、所定の申込書に応募動機(200字程度)を記入し、直接秘書広報課広報広聴担当窓口(市役所5階)に提出する(郵送・ファックス不可)

※申込書は、同担当窓口か市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)から入手できます。なお、提出書類は返却できません。

応募先 秘書広報課広報広聴担当

みんなできれいな街づくり 春のクリーン作戦

5月8日(日)に、市自治会連合会が主催している春のクリーン作戦が市内全域で行われます。

これは、日ごろ利用している道路や公園などをきれいにするとともに、「ポイ捨て防止」など市民一人一人のマナーアップも目指そうというものです。

美しい街づくりのために家族そろってクリーン作戦に参加しましょう。

なお、清掃場所や時間など、詳細については自治会により異なりますので、居住地域の自治会に

問い合わせてください。

※クリーン作戦に便乗して、家庭やマンション、団地などから自転車や陶器・金属類、剪定枝葉、粗大ごみなどを出すことは、絶対にしないでください。

問い合わせ先 市自治会連合会(地域づくり課内)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153

🌐 <http://ksg.jichirengo.jp/>

中島祥吾さん(須玖北)

JICAボランティアとしてケニアへ

春日市出身の中島祥吾なかしましようごさんが、JICAボランティアとして、3月28日にケニアのナイロビに派遣されました。

中島さんは、中学生のときに海外で活躍する日本人を取り上げたテレビ番組を見たことがきっかけで英語を勉強し始め、国際系の学部のある大学に進学。大学在学中のタイへの10カ月の交換留学で国際協力に興味を持ち、タイ国政府官公庁での職業経験を経て、JICAのボランティアとして活動することを決めました。

ナイロビでは、リフトバレー水道事業監督地域局で、さまざまな水道事業の実施を統括し、スムーズな事業の実施ができるよう活動します。

出発に先立ち、3月17日に市役所を訪れた中島さんは「職種の枠にはまらずに、自由にいろいろなことをしたい。人々の生活に不可欠な水の事業に携わり、ケニアの人々の生活の質を向上できるよう励みます」と意気込みを述べました。



JICAボランティアとしてケニアに派遣された中島さん

春日東小学校

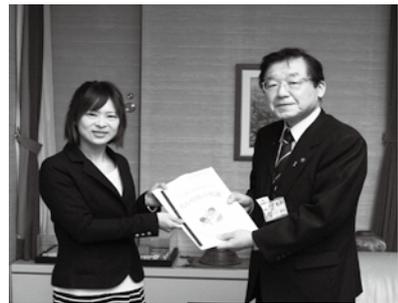
どんぐりを使ったレシピ集寄贈

3月18日、春日東小学校が、6年生132人で作成したどんぐりを使ったレシピ集を市に寄贈しました。これは昨年の10月から今年の3月にかけて、総合的な学習の時間の中で作成したものです。

自分たちで春日を盛り上げたいと、市内で弥生時代から多く食べられていたとされるどんぐりを使って、春日市の特産品(郷土料理)を作ることを児童らが自ら発案。みんなで春日公園にどんぐりを拾いに行き、地域の人たちに協力してもらいながら、全30種類のレシピを作成しました。その後、自分たちが作成したレシピをもとに作ったどんぐり料理を、地域の人たちに披露し試食するどんぐり会も開催。

同レシピの寄贈を受け、市長は「子どもたちが自分たちで考えて作ってくれたのがうれしい。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

なお、同レシピ集は、市民図書館(大谷6-24)、奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)に設置しており、図書館では貸し出しも行っています。



春日東小6年生が作成したどんぐりレシピ集を寄贈する同校教員の峰さん

春日地区交通安全協会

ランドセルカバー寄贈

4月6日、今年度小学校に入学する新1年生のために、春日地区交通安全協会からランドセルカバーが寄贈されました。同協会は小学校での交通安全教室や通勤、通学時の見守りなど日ごろから市民の交通安全のために尽力しています。黄色のランドセルカバーを見かけた際は、車のスピードを落とすなど、子どもの安全のための配慮をお願いします。



右から久積支部長、山本教育長、井上市長、歌野原副支部長、廣岡さん

情報  **ひろば**

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

**開催します
陸上自衛隊記念行事**

陸上自衛隊第4師団創立62周年
および福岡駐屯地開設66周年の記
念行事を開催します。

パレードの他、戦車の試乗や音
楽・太鼓演奏、模擬売店などもあ
ります。

日時 5月22日(日)

午前9時～午後3時

場所 陸上自衛隊福岡駐屯地(大
和町5-12)

※車では入場できませんので、公
共交通機関または無料シャトル
バス(JR南福岡駅・西鉄春日
原駅を午前9時から午後3時ま
で循環)を利用してください。
詳しくは問い合わせしてくださ
い。

問い合わせ先 陸上自衛隊第4師
団司令部総務課広報室

☎(501)10200

☎(501)2730
**クローバープラザ
子どもの日イベント**

体験教室など家族で楽しめる催
しがいっぱいです。ぜひ来場して
ください。

日時 5月5日(木)

午前10時～午後3時

場所 同プラザ

内容 スタンプラリー、家族連れ
プール無料開放、ダンボー
ル工作、フッキー作り体験、
アジアの民族文化体験、車
いす体験他

参加費 無料(ダンボール工作、
フッキー作り体験のみ材料
費1人500円)

問い合わせ先 同プラザ総合案内

☎(584)1212

☎(584)1214

🌐 <http://www.cloverplaza.or.jp/>

スポーツ

**市ビーチボールバレー協会
あじさい交流大会参加者募集**

市内に居住、通勤している18歳
以上の女性(学生不可)を対象にし
たビーチボールバレー大会です。

日時 5月29日(日)

午前9時～午後6時(受付:
午前8時30分)

場所 総合スポーツセンター1階

サブアリーナ(大谷6-28)

参加費

▽協会会員 2000円

▽一般 2500円

定員 10チーム(申込先着順)

申込方法 5月12日(日)必着まで
に、ファックスで住所、氏
名、電話番号、メンバーを
記入して送る

※大会要項、申込書は体育協会
ウェブサイト(<http://www.kasugataikyoo.com/>)から入
手できます。

問い合わせ先 市ビーチボールバ
レー協会事務局長 中村

☎(581)4171(☎兼用)

**市民ふれあい卓球大会
参加者募集**

子どもから大人まで、年齢に関
係なく参加できます。
一緒に楽しく卓球をして、友達
の輪を広げませんか。

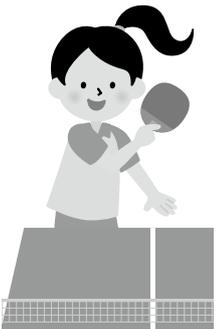
対象 市に居住している人

日時 6月5日(日)

午前10時～午後3時(受付:
午前9時30分)

場所 総合スポーツセンター1階
サブアリーナ(大谷6-28)

参加費 一人300円



ぶどうの庭

春日まちづくり支援センター

ぶどうの庭は、ボランティア、
NPO、地域のまちづくり活動支
援・活動団体を繋ぐ事業を行って
います。

正会員(個人・団体の募集をし
ていて年会費は3000円です。

5月の主なイベント

詳細は問い合わせください。

○カスガガス

はじめの一步応援プロジェクト
です。あなたらしい企画を
作ってみませんか。

○笑歌〜昔の童謡や唱歌を歌う会

毎月第1・3木曜日(5月12日

春日市須玖北5-1155

☎(580)5500 ☎(580)5500
🌐 <http://budounoniva.com/>

春日市須玖北5-1155
☎(580)5500 ☎(580)5500
🌐 <http://budounoniva.com/>

(休)～午前10時30分～11時30分
参加費 1回1000円

○おやこdeわくわくリトミック

第1月曜日(5月9日)

▽1歳6カ月～3歳 午前10時
～10時30分

▽午後6カ月～1歳6カ月 午
前10時45分～11時15分

参加費 1回500円

○そば打ち教室(不定期開催)

▽二八ざる 5月28日(土)

▽十割ざる 7月23日(土)

時間 午前10時～

参加費 1500円(4人前)

持ってくるもの 運動ができる服
装、上靴、ラケット、昼食

申込方法 5月25日(水)必着まで
に郵便で住所、氏名、年齢、
電話番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 田中伸幸

(〒816-0805千歳町
1-11-11705)

☎080(5249)9089

健康

**須玖岡本遺跡コースを歩こう
健康ウォーク**

ヘルスリーダー(運動プラン
ティア)と一緒に楽しく歩きま

持ってくるもの タオル、水筒、
帽子、歩きやすい服装、運
動靴

問い合わせ先 健康スポーツ課健
康増進担当

☎(501)1134

☎(501)0051

体力測定

60歳以上参加者募集

運動不足や加齢から、筋肉量の減少やバランス能力などの低下を引き起こし、転倒の危険性が高い状態になることを「ロコモティブシンドローム(ロコモ)」と言います。

自分の体力を確かめ、元気なうちから早めのロコモ予防に取り組んでいきましよう。

測定結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。

いつまでも元気な足腰でいるために、積極的に参加してください。

対象 市に居住するおおむね60歳以上の人

日程 5月21日(土)

時間 午前9時30分～正午、午後1時～3時のうち希望する1時間

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 △体力測定(柔軟性・バランステストなど)
△体成分分析測定・血管年齢測定(筋肉量や体脂肪率、末梢血管の柔軟性などの測定)

▽ロコモ度チェック(歩幅脚力・立ち上がり筋力測定など)
▽体のゆがみチェック
▽持久力測定(エアロバイクでの心肺持久力テスト)

▽結果説明・運動プログラム作成

※持久力測定と結果説明・助言は、後日、都合のよい日を予約して実施します。

参加費 500円

定員 50人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、運動しやすい服装、水筒、タオル

申込方法 5月14日(土)までに電話で、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)
☎(501)1162(☎兼用)

運動ボランティア養成講座

参加者募集

高齢者に対する運動サポートや運動指導の方法を学び、実技中心の教室です。

自分自身の健康づくりを楽しく行いながら、ボランティア活動を始めるきっかけとして、気軽に参加してみませんか。
参加は無料です。

対象 市内に居住するおおむね75歳以下で、ボランティアに関心のある人

日程 6月2日、16日、30日、7月28日、8月25日(全て木曜日、全5回)

時間 午後1時30分～3時30分

※その他、運動の実践活動として別日に実習があります。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 介護予防、高齢者に関する

講義、高齢者向け運動実技、サポートや指導の方法など

定員 40人

※新規優先で申込先着順です。

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当
☎(558)1205
☎(584)3090

看護の心をみんなの心に看護の日のつどい

県は、「看護の心をみんなの心」をテーマに、看護の心、ケアの心を一人一人に分かち合い、21世紀の高齢社会を担う若い世代にもその心が受け継がれるよう、看護の日のつどいを開催します。

参加は無料です。看護に興味がある人はぜひ来てください。

日程 5月14日(土)
○警固公園(福岡市中央区天神2-12)

時間 午前10時～午後3時

内容 △まちの保健室(骨密度測定、血管年齢測定、体脂肪量測定、健康相談)
▽看護への道、進路・進学相談
コーナー
▽女性のからだの相談コーナー
▽看護の日のPR
▽AEDと救急蘇生・実演

○エルガーホール(福岡市中央

区天神1-4-2)

時間 正午～午後4時

内容

▽看護職員知事表彰式
▽ふれあい看護体験発表
▽講演(演題:天使がこの世に降り立てば、講師:金澤泰子さん)

問い合わせ先 公益社団法人福岡県看護協会福岡県ナースセンター(福岡市東区馬出4-10-1)

☎(631)1221
☎(631)1142

相談

法テラス福岡 無料法律相談

弁護士による無料法律相談です。

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

日時 5月19日(木)
午後1時～4時

相談時間 一人30分以内

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-7)

定員 6人(申込先着順)

申込方法 電話で予約する

申込・問い合わせ先 法テラス福岡
☎050(3383)5502



パソコンの無料回収

家庭で不要になったパソコンを無料で引き取ってもらうことができます。

リネットジャパン株式会社
ウェブサイト(<http://www.renet.jp>)で回収を依頼してください。

利用方法

- 1 インターネットの検索サイトで「リネットジャパン」と検索し、同社のサイト内にある申込フォームで希望日時などを入力する
- 2 パソコンをダンボール箱などに詰める
- ※箱は3辺の合計が140cm以内で、重さ20kg以内のものに限ります。
- 3 希望した日時(最短翌日)に、回収に来た宅配業者に引き渡す



環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)1147

福祉

全国・福岡県戦没者追悼式 参列者募集

県と厚生労働省は、先の大戦における戦没者などに追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するため開催する、戦没者追悼式の参列者を募集します。

参加は無料ですが、会場までの交通費は自己負担です。

○県戦没者追悼式

対象 先の大戦における福岡県出身の戦没者および一般戦死没者の遺族で、県内に居住している人(三親等以内の親族を優先)

期日 8月15日(月)

場所 県立福岡武道館(福岡市中央区大濠1-1-1)

募集人数 県内で900人(申込多数の場合選考)

※参列遺族全員の献花を予定しています。

申込期限 5月31日(火)

○全国戦没者追悼式

対象 次の全てに該当する人

▽先の大戦における戦没者、一般戦死没者および原爆死没者の遺族で、県内に居住している人(三親等以内の親族を優先)

▽過去に参加したことのない人

▽全行程に十分耐えられる体力を有し、団体行動がとれる人

日時 8月14日(日)～15日(月)(2日間)

場所 日本武道館(東京都千代田区北の丸公園2-1-3)

募集人数 県内から107人(申込多数の場合選考)

参加費 旅費の一部補助あり(差額は本人負担)

申込期限 5月20日(金)

申込方法 申込期限までに電話で申し込む

※後日、必要書類の提出が必要で

申込・問い合わせ先 市福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)3090

厚生労働省

慰霊巡拝参加者募集

先の大戦における戦没者の遺族を対象に、平成28年度の慰霊巡拝参加者を募集します。

対象 巡拝地域における戦没者

の配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹、孫、おひ、めい、参加する子、兄弟姉妹の配偶者で、実施時期において原則80歳以下の人

場所・期間(予定)・定員

▽旧ソ連樺太 9月15日(木)～20日(火)(6日間) 15人

▽東部ニューギニア 9月24日(土)～10月1日(日)(8日間) 20人

▽旧ソ連沿海地方 9月27日(火)～10月6日(木)(10日間) 15人

※実施予定時期・期間、人員は変更する場合があります。

申込方法 5月13日(金)までに、電話で申し込む

※後日、書類の提出が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)3090

来場しませんか

かすがフリーマーケット イン社協

市社会福祉協議会は、地域福祉活動の推進に役立てるため、フリーマーケットを開催します。

食品バザーや子どもが楽しめるイベントも予定しています。

日時 5月22日(日)(雨天決行)
午前10時～午後2時30分

場所 市社会福祉センター屋内(昇町3-10-1)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してくださ

い。

問い合わせ先 同協議会地域福祉課
☎(581)7225
☎(581)7258

消費生活通信

敷金返還トラブルにご注意!

10年以上住んでいた賃貸アパートを1カ月前に退去した。賃料の3カ月分(18万円)の敷金を払っていたが、畳・ふすまの張り替えなどに費用が20万円掛かったので返金できない、不足分を支払って欲しいと言われた。気を付けてきれいに使っていたので、請求には納得いかない。支払わなければならないか。

ひとこと助言

賃貸住宅の原状回復とは、借り主が居住したことによる賃貸住宅の価値の減少のうち、借り主の故意・過失など、通常の使用方法を越える使い方によって生じた損耗や、き損を復旧することを言い、入居時の状況に戻すということではないと国土交通省の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」で定義されています。

賃貸住宅のトラブルを未然に防ぐために、契約前に重要事項について説明を受け、契約書の内容をしっかりと確認しましょう。費用負担について納得できない場合は、賃貸借契約書で退去時の契約内容を確認の上、貸し主から補修費の明細書を求めるなどしましょう。

トラブルになった場合は、消費生活センターに相談してください。

5月は「消費者月間」です

消費者庁は、今年のテーマを「みんなの強みを活かす～安全・安心な社会に一億総活躍～」と決め、消費者、事業者、行政が一体となって、消費者問題に関する普及啓発・教育などの活動を集中的に行います。

市消費生活センターは、悪質商法・架空請求の他にも多重債務の相談など消費生活に関するトラブルの解決の手助けやアドバイスを行っています。また、地域や学校などへの消費者教育・啓発のため、消費生活相談員による出前講座を実施しています。ぜひ活用してください。

出前講座問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代表) ☎(584)1143

困ったときは消費生活センターへ

☎(584)1155(直通)

【相談日】毎週月～金曜日

【時間】午前10時～午後0時15分
午後1時～4時

【場所】市消費生活センター(光町1-73)

**県ひとり親家庭等就業・自立支援センター
入親家庭のための無料法律相談**

同センターは、一人親家庭の福祉を守り自立を支援する観点から、子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

日程・時間

▽昼間の相談

5月6日(金)、6月1日(水)

午後1時～3時

▽夜間の相談

5月11日(水)、25日(水)、6月8日(水)、22日(水)

午後6時30分～8時30分

※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-17
クローバープラザ東棟6階)

定員 1日4人(申込先着順)

申込方法 相談日前日までに電話
で申し込み

※詳しくは県母子寡婦福祉連
合会のウェブサイト(<http://tukuoka-kenboren.jp/legat>)
を見てください。

予約・問い合わせ先 同連合会
☎(584)39222

☎(584)39223

**県ひとり親家庭等就業・自立支援センター
入親のための就業支援講習会**

同センターは、一人親家庭の母
や父、寡婦で、就職や転職を希望
している人を対象に、就労、自立
促進のための講習会を行います。

いずれの講習会も全日程に出席
する必要があります。

○パソコン中級(夜間)講習会

期間 6月9日(水)～29日(水)の月曜
日を除く平日(全12日間)

時間 午後6時30分～9時

内容 パソコン(ワード・エク
セル)の基礎知識がある
人を対象に、実務に活用
できるビジネス文書やグ
ラフの作成、関数などを
学ぶことで、スキルアッ
プを図り就労に結び付け
る

場所 クローバープラザ4階OA
ルーム(原町3-1-17)

受講料 無料(テキスト代の一
部として1000円の自
己負担あり)

託児 1歳以上の未就学児(要
予約)

申込期限 5月19日(水)(必着)

期間 6月12日～9月25日(8
月21日を除く)の日曜日
(全15日間)

時間 午前9時～午後5時

内容 スクーリングやレポート
提出、自宅学習を通じて
初任者研修課程の知識と
技能を修得し、資格取得、
就労に結び付ける(講義

10日間、実技講座5日間)
※遅刻や欠席があった場合は資
格が認定されません。

場所 △講義 クローバープラザ西棟4
階学習室他(原町3-1-17)
▽実技講座 未来ケアカレッジ
博多校(福岡市博多区博多駅
東1-10-32)

※実技講座の会場まで、クロー
バープラザからスクールバス
(無料)を運行します。

受講料 無料(テキスト代の一
部として3000円の自
己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は
書類選考、申込少数の場
合は中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要
予約)

申込期限 5月19日(水)(必着)

期間 6月14日～7月22日(7
月19日を除く)の火・金
曜日(全11日間)

時間 午後6時30分～8時30分

内容 ベビーシッターに必要な
育児の基礎知識や技術な
どを身に付け、資格取得、
就労に結び付ける

場所 クローバープラザ西棟4
階学習室

受講料 無料(認定試験料・テキス
ト代の一部として4000

別日程で実施されます。

期間 5月26日(水)(必着)

時間 各申込期限までに申込書
を郵便かファックスで送る

内容 2階)、県筑紫保健福祉環境事
務所社会福祉課(大野城市白木
原3-1-5-25)窓口か、県母子
寡婦福祉連合会ウェブサイト
(<http://tukuoka-kenboren.jp/>)
で入手できます。

定員 20人(申込多数の場合は
書類選考、申込少数の場
合は中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要
予約)

申込期限 5月26日(水)(必着)

期間 5月10月までの第3水曜
日(全6回)

時間 午前10時30分～午前11時30分

内容 ふれあい文化センター新館
2階多目的室C(大谷6-1
24)

場所 史資料館

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴
史資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

円)の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は
書類選考、申込少数の場
合は中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要
予約)

申込期限 5月26日(水)(必着)

時間 午後6時30分～8時30分

内容 詩吟に合わせた踊りで、扇や刀
を使います。初心者も大歓迎です。

実施日 5～10月までの第3水曜
日(全6回)

時間 午前10時30分～午前11時30分

場所 ふれあい文化センター新館
2階多目的室C(大谷6-1
24)

場所 史資料館

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴
史資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

期間 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

講演講座

**剣詩舞体験講座
参加者募集**

詩吟に合わせた踊りで、扇や刀
を使います。初心者も大歓迎です。

実施日 5～10月までの第3水曜
日(全6回)

時間 午前10時30分～午前11時30分

場所 ふれあい文化センター新館
2階多目的室C(大谷6-1
24)

定員 10人

参加費 3000円

持ちこるもの 動きやすい服
装、靴下

申込・問い合わせ先 上村
☎090(1921)5344

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ
丘1-1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当
たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月11日(水)～6月10日
(金)に電話、ファックス、直
接奴国の丘歴史資料館窓口
(岡本3-1-57)のいずれかで
住所、氏名、年齢、電話番
号、希望時間を伝える

市体育協会

AED(自動体外式除細動器)講習会

人工呼吸や胸部圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他応急処置を身に付けましょう。
受講は無料ですので気軽に申し込んでください。

対象

▽市内に居住または通勤する中学生以上の人

▽体育協会会員

日時 5月29日(日)

午前9時30分～午後1時30分(受付：午前9時～)

場所 総合スポーツセンター会議室1・2・3(大谷6-28)

講師 春日・大野城・那珂川消防署救急隊

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 動きやすい服装、上靴

申込方法 5月12日(木)までに電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、性別、電話番号、修了証番号(修了証を持っていない人)を伝える

※申請書は市体育協会ウェブサイト(<http://www.kasuga-taiyo.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市体育協会

☎(574)91331

☎(574)91338

✉kasuga.taiyo@gmail.com

募 集

つくし路100km徒歩の旅 参加者・学生スタッフ募集

1日20km、5日で100km完歩に挑戦しませんか。

○参加者募集

対象 小学4～6年生

期間 8月8日(月)～12日(金) 4泊5日

コース 春日市→那珂川町→筑紫野市→大野城市→太宰府市

参加費 2万6000円(食事代も含む)

定員 110人(申込先着順)

申込開始 5月8日(日)、午前10時～午後4時

○中高生スタッフ研修生募集

対象 中・高校生で100km徒歩の旅経験者

参加費 1万6000円

定員 若干名(申込先着順)

選考方法 面接(決定後研修会)

申込方法 電話で住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 つくし青年会議所事務局内「つくし路100km徒歩の旅」

▽5月8日(日)のみ

☎0800(6444)6242

▽5月30日(土)午前10時～午後4時

☎(624)83338



市民図書館から 病気になったら図書館へ

市民図書館(大谷6-24)
☎(584)4646 ☎(584)3900
http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp

自分や家族が病気になった時、必要な情報をどうやって入手したらいいのか戸惑う人も多いと思います。市民図書館では「医療・健康情報コーナー」を設け、地域の病院と連携しながら、医療情報の提供や健康講座を行っています。病気のこと悩んだら、医療情報の身近な窓口「市民図書館」へぜひ来館してください。



『九州・沖縄病院情報 2015年版』医事日報
R498.1医療[棚56]館内利用
九州・沖縄の8県1602病院の医療設備、医師の専門分野や得意診療、病床数、病院の特色などを掲載(平成26年11月現在)。介護・福祉施設などの関連施設も併載しています。客観的なデータは病院を選ぶ際のひとつの指標として利用できます。



『そばにいるね がん患者会・サロンガイドブック 福岡県版 福岡がん患者団体ネットワーク がんバッテン元気隊/企画編集 木星舎 494.5/医療[棚56]』
がんの告知を受けた時、がんが再発した時。いろいろな不安や心配を抱えての日々の生活。そんな時、強い味方となるのが患者会です。この本は、県内のがん患者会のデータをまとめたもので、患者体験記、相談支援センターリスト、お役立ち情報など、がん患者とその家族のための充実したガイドブックです。



『「ペコロスの母」に学ぶ ボケて幸せな生き方』
映画にもなったマンガ『ペコロスの母に会いに行く』の著者が勧める認知症との前向きな付き合い方。「忘れることは悪いことばかりじゃない」と著者は伝えます。認知症であっても、一人の人であり、母であり、これまで生きてきた歴史があることを、日々の暮らしの中で描き、認知症に悩む多くの人の共感を呼びました。

「ビブリオバトル、やってみませんか」
「ビブリオバトル」は、1人5分間で本の魅力を発表し、聴衆をいかに「その気」にさせるかを競う書評合戦。年4回、定期的開催しています。本と人との新しい出会いを体験してみませんか。
ビブリオバトルinかすが 薫風の会参加者募集
日時 5月15日(日)午後2時～
場所 市民図書館
定員 (申込先着順)
▷発表者 5人
▷観戦者 20人
申込・問い合わせ先 市民図書館





児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がない時でも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。



5月の行事予定表

▶■の行事は、幼児も参加可(保護者同伴)▶表中の金額は参加費など▶㊦は申し込みが必要(5月1日(日)午前10時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)▶申し込みは1人1行事まで▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖 児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊦(584)7739	
7日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時~正午 おはなし広場 午後2時~2時30分
11日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 ※雨天中止
14日(土)	インラインスケート教室 午後1時30分~3時、12人 ㊦ ※雨天の場合21日(土)に延期
15日(日)	みんなで工作(フォトフレームを作ろう) 午前10時15分~正午、10人、60円 ㊦ 親子であそぼう 午後3時~3時20分
18日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 ※雨天中止
22日(日)	楽しいクッキング(マーボー豆腐と杏仁豆腐) 午前10時15分~正午、12人、150円 ㊦
25日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 ※雨天中止
29日(日)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上

毛勝 児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊦(581)5616	
7日(土)	作ってあそぼう(カーネーションギフトを贈ろう) 午後2時~3時、10人 ㊦
8日(日)	道場やぶり(クイズラリー) 午後2時~3時 トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
10日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
14日(土)	運動遊び(風船バレー) 午後2時~3時
19日(木)	すくすく育児相談 午前10時~11時30分
21日(土)	けかつ広場(プラバンづくり) 午後2時~3時
22日(日)	かんたんクッキング(ミニピザパーティー) 午前10時30分~正午、10人、150円 ㊦
27日(金)	おはなしだいすき 午前11時~11時30分
28日(土)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上

光町 児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊦(501)7033	
8日(日)	かんたん工作(季節のプレゼント作り) 午前10時15分~正午、10人、150円 ㊦
10日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
14日(土)	遊びの事前!児童センター 午前10時30分~11時30分、場所:春日野小ときめきホール
15日(日)	屋上DEあそぼ 午後2時~3時 ※雨天中止 トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
21日(土)	かんたんクッキング(プリンアラモード) 午前10時15分~正午、10人、150円 ㊦
22日(日)	ワイワイ広場 午後2時~3時
25日(水)	楽しいおはなし会 午前11時~11時30分
28日(土)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上

白水 児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊦(593)2801	
7日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時~3時
8日(日)	作ってわくわく(ポップアップカード作り) 午後2時~3時
10日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
20日(金)	おはなしなーに 午前11時~11時30分
22日(日)	わくわくクッキング(フルーツモンブランケーキ) 午前10時15分~正午、12人、150円 ㊦ トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
29日(日)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上

子育て広場 未就学児と保護者対象。 友達づくり、子育て情報などの交換の場。	ヨチヨチ広場(0~1歳児向け)	須玖:11日(水)、12日(木) 光町:11日(水)、24日(火)	毛勝:18日(水)、31日(火) 白水:11日(水)、12日(木)、26日(木)、27日(金)	午前11時~11時40分	今月の休館日 2日(月)、3日(火)、4日(水)、5日(木)、9日(月)、16日(月)、17日(火)、23日(月)、30日(月)
	親子サロン(1~3歳児向け)	須玖:27日(金) 光町:20日(金)	毛勝:20日(金) 白水:13日(金)	午前10時30分~(1時間程度)	
ニコニコくらぶ(2歳以上)	須玖:19日(水)、20日(木) 光町:12日(水)、13日(木)、26日(木)、27日(金)	毛勝:12日(水)、13日(木)、25日(水)、26日(木) 白水:18日(水)、19日(木)、24日(火)、25日(水)			

主な公共施設の連絡先

- 春日市役所 ☎(584) 1111
- いきいきプラザ ☎(501) 1134
- いきいきプラザ(市民課西出張所) ☎(501) 1133
- すくすくプラザ(須玖児童センター) ☎(584) 1010
- ふれあい文化センター ☎(584) 3366
- 市民図書館 ☎(584) 4646
- 男女共同参画・消費生活センター じよなさん ☎(584) 1201
- 奴国の丘歴史資料館 ☎(501) 1144
- 総合スポーツセンター ☎(571) 3234
- 温水プール ☎(915) 3500
- 北スポーツセンター ☎(592) 3600
- 春日警察署 ☎(580) 0110
- 下白水交番 ☎(501) 1873
- 春日原交番 ☎(581) 0342
- 春日南交番 ☎(596) 0380
- 春日・大野城・那珂川消防署 ☎(584) 1191
- 火事の問い合わせ ☎0180(999)888
- 春日那珂川水道企業団 ☎(571) 7001
- ハート館かすが ☎(513) 1766
- 教育支援センター ☎(517) 0396
- 福祉ばれっと館 ☎(575) 2223
- 社会福祉協議会 ☎(581) 7225
- 春日市北地域包括支援センター ☎(589) 6227
- 春日市南地域包括支援センター ☎(595) 8188
- ナギの木苑 ☎(595) 0513
- シルバー人材センター ☎(596) 1826

しま模様の木星と赤い火星

白水大池公園星の館は、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料で、初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。

期 日	時 間	内 容
5月3日(火)~5日(木)	午後7時~9時	G.W.木星観望会
6日(金)~8日(日)		G.W.木星観望会
13日(金)~15日(日)		春の大三角を探そう
20日(金)~22日(日)		今話題の!火星観望会
27日(金)~29日(日)		今話題の!火星観望会

※天候などにより内容が変更になる場合があります。

上記以外の天体観測も行っています。
昼間は太陽なども観察できます。

開館日時/金~日曜日 午後2時~9時
場所/下白水209-171白水大池公園内
☎(558) 9099 ☎(558) 9023
※閉館日は星の館管理会社に転送します。
<http://hoshinoyakata.com/>
✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp

お誕生日
おめでとう!



やまぐち しおん
山口 慈温ちゃん
平成27年5月9日生
(上白水)



きしだ たくみ
吉瀬 匠ちゃん
平成26年5月9日生
(小倉)



おがさわら りょうが
小笠原 琉牙ちゃん
平成27年5月10日生
(須玖南)



いのうえ りょうた
井上 稜大ちゃん
平成26年5月15日生
(春日)



たになか もちか
谷中 望花ちゃん
平成27年5月15日生
(須玖南)



なかやま たくみ
中山 拓巳ちゃん
平成27年5月19日生
(天神山)



にしな やうま
西永 悠馬ちゃん
平成26年5月23日生
(惣利)



いでうえ ひな
井手上 陽菜ちゃん
平成26年5月26日生
(白水ヶ丘)



えだむら みゆき
枝村 美幸ちゃん
平成27年5月31日生
(一の谷)



ひらた めぐろう
平田 恵汰朗ちゃん
平成27年5月31日生
(一の谷)

7月生まれの
赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。
平成28年6月1日(火)(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所) ※写真は返却できません。

さんぽみち

4月の異動で秘書広報課に配属になりました①と申します。

皆さん「さすが・かすが。」をご存知でしょうか。これは、春日市の魅力を全国に発信するために、市が作成したプロモーション動画のタイトルです。動画は、市のウェブサイトから見ることができ、市民図書館ではDVDの上映、視聴、貸し出しを行っています。

市内には貴重な文化財をはじめ、民俗や伝統文化などたくさんありますが、さすが「かすが」があります。そして何より一番の「さすが」は、自治会活動や子どもの見守りなど、地域のさまざまな場面で活動されている市民の皆さんの存在です。

市では、これからも市報かすがをはじめ、あらゆる機会、媒体を通じて春日市のさまざまな「さすが」をお届けしたいと考えています。



市報

かすが

平成28年5月11日号 No.1068

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市秘書広報課広報担当

☎092(584)1111(代表) ☎092(584)1145

info@city.kasuga.fukuoka.jp

■市の人口 (3月31日現在)

総人口	11万2762人 (前月-140)	
女	5万8106人 (前月-20)	
男	5万4656人 (前月-120)	
世帯数	4万7384世帯 (前月+88)	
増	転入	1262人
	出生	81人
	その他	22人
減	転出	1432人
	死亡	66人
	その他	7人

■春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

お宝文化百選

ユリノキ

奴国の丘歴史資料館の前に立ち並ぶユリノキは、毎年5月から6月にかけて、黄色の花を咲かせるモクレン科の落葉高木です。

ユリノキは、葉の化石が出土することから生きている化石とも言われています。チューリップに似た花から「チューリップノキ」、半纏のように葉の先端が2つに分かれた形から「ハンテンボク」とさまざまな別名を持っています。

花を咲き終えた夏には、茂った

葉が日差しを和らげ、奴国の丘から吹き降ろす風に、涼しげな空間を演出しています。



社会教育課社会教育担当 ☎(575)4121 ☎(593)7380



市マスコット キャラクター かすがくん